

2020年東京オリンピック

オリンピックといえば…公式エンブレム！！

今回のエンブレムは、野老朝雄さんが作った組市松紋です。

このデザインは、日本の江戸時代にできた「市松模様」と日本の伝統色の「藍色」を使用しました。このエンブレムは面白いところ
が2つあります。



オリンピックといえば…メダル！！

東京オリンピック・パラリンピックは、金メダル、銀メダル、銅メダルの

3つ全部でメダルが5000個必要です。東京オリンピックは、使わなくな

った家電からメダルを全部作ります。これは東京オリンピックが初めて

です。家電は日本の国民から集めます。集める家電は、携帯電話や

炊飯器、電動歯ブラシなど私たちが生活で使う家電を集めています。



公式エンブレムの面白いところ①

2つのエンブレムは全部、同じ四角を同じ数使っ

ています。これは「全部平等」という意味があります。

また、形が違いますがみんなで繋がること

ができる。という意味があります。

公式エンブレムの面白いところ②

2つのエンブレムは同じ大きさの円を使って作っている。また、中の小さい円も同じ

大きさで作っています。これは、オリンピックもパラリンピックも競い合う心は同じで、違い

や差がない。という意味があります。

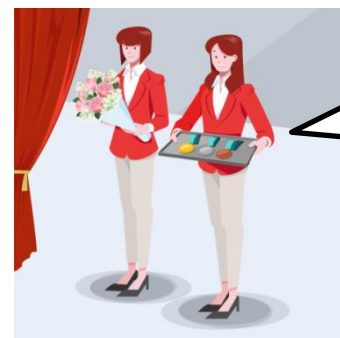
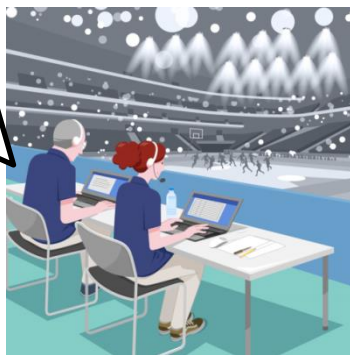


オリンピックでボランティアしませんか？

2020年の東京オリンピックでは、日本人・外国人のボランティアを集めています！！
仕事内容は、...



①テクノロジー:大会関係者に機械を貸したり、競技の場所で、競技結果を入力したいします。



⑨式典:大会のメダルを渡すとき、手伝います。



①案内:会場でお客さんに道を案内したり、手荷物の検査、チケットの確認をしたいします。

⑧メディア:日本や外国の情報会社の手伝いをします。

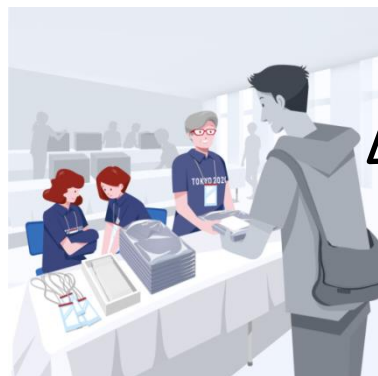
ボランティア

募集締め切りは

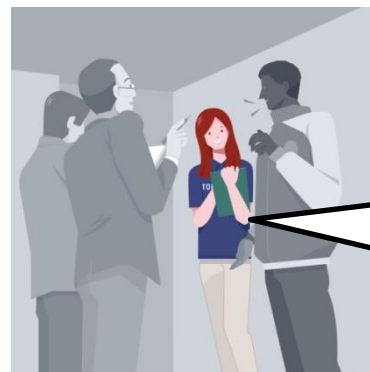
2018年12月21日まで！！



⑥ヘルスケア:選手のけがや、ドーピングの検査の手伝いなどをします。



⑤運営サポート:オリンピックの運営を手伝います。例えば、ボランティアの人に服をあげたり、ボランティアに指示をしたり、物品を貸したり、します。



④アテンド(通訳):外国人選手が日本の生活や、インタビューで困らないように通訳をします。



②競技:競技会場や、練習会場で運営の手伝いをします。また、競技に必要な道具の管理などを手伝うこともあります。

③運転サポート:オリンピックの関係者の車移動を手伝います。



アニメの世界へ行ってみよう！

みなさんは日本のアニメたくさん知っていますね？
ちびまる子ちゃん・スラムダンク・名探偵コナン etc
日本に行ったらアニメの世界を体験してみましよう！！

コナン

みなさんもおなじみのコナン！今でも連作



されています。
鳥取県に「コナン空港」もありますよ。「青山剛昌ふるさと館」もみどころ！！

「こちら葛飾区亀有公園前派出所」

「両ちゃん」でおなじみ「両津勘吉」日本ではもうなかなか見られなくなりましたが、台湾のテレビでは今でも放送されていますね。
葛飾区亀有に行って両さんの町を体験しよう！



スラムダンク

1990年から連載された不良少年の挑戦と成長が書かれた高校バスケットボールを題材にしたマンガ。

アニメやゲームもあって、日本でも台湾でも長く愛されている。



「ゲゲゲの鬼太郎」

妖怪マンガと言えば、「ゲゲゲの鬼太郎」ですね！日本では半世紀以上愛さづけているマンガです。マンガ・アニメ・映画・小説・ドラマ・ゲームなどいろいろなものになっています。

特に鳥取県は原作者

水木しげるの故郷。
町がすべて妖怪に！！



高松市を走る
トラム！！

ドラえもん

世界中で人気のドラえもん。でもみなさんドラえもんは東京では会えないんですよ。ドラえもんに会いたかったら、富山県に行ってください。ドラえもんのほかにも藤子F不二雄さん藤子不二雄(A)さんが生み出したアニメのキャラクターは富山県でたくさん会えますよ。



ちびまる子ちゃん

台湾でもテレビで放送されている人気アニメ。

今年8月15日に原作者 さくらももこさんがお亡くなりになりました。

1970年代の日本の文化がよくわかるアニメです。



オススメ!

『ゲゲゲの鬼太郎』

「妖怪の町 水木しげるロード」
鳥取県境湊市大正町
お店も交番も外灯もすべて妖怪だらけ！
JR 境線は「鬼太郎電車」もありますよ。
水木しげる記念館
営業時間：9:30～5:00
入場料：大人 700 円
 中高生 500 円
 小学生 300 円
夜は妖怪の町になってとっても怖いよ

『こち亀』

東京都の葛飾区亀有には、
「こち亀」の銅像 11 体が設置されています。
捜しながら歩いてみて！！
マンガの中に出てくる
「香取神社」「亀有公園」
「亀有駅北口交番」などマンガと同じところがたくさん！

『スラムダンク・

江ノ電鎌倉高校前』
行ったことがある人もいますよね？
みなさん行くのは、「鎌倉高校前 1 号踏切」です。ここは「スラムダンク」のオープニングシーンに登場する場所です。機会があれば、桜木花道のように踏切前でかばんを肩から下げて撮影してみたらどうですか？
夕日もきれいなので、オススメですよ。

『ちびまるこちゃんランド』

静岡県静岡市清水区入船町エスパルスドリームプラザ
営業時間：10時から20時
入場料：大人 600 円
 子供 400 円
ちびまる子ちゃんオリジナルグッズ
昔ながらの駄菓子を買える。
静岡限定の食べ物も買うことができますよ。



『ドラえもんのご郷 富山県』

富山県高岡市は「ドラえもん」の作者藤子・F・不二雄さんの故郷です。
高岡市にアニメに出てくる「空地」や「遊歩道」などがあって、キャラクターにも会えますよ。
高岡駅前の小さい散歩道にはドラえもんのキャラクターの銅像がたくさん！

町にはドラえもんのトラムも走っています。
ドラえもんファンならワクワクする場所ですよ！

『名探偵コナンの聖地』

鳥取県北栄町は青山剛昌さんの出身地。
町の中でコナンと写真がたくさん撮れますよ！
「青山剛昌ふるさと館」
営業時間：9:30～5:30
入場料：大人 700 円 中高生 500 円 小学生 300 円
いろいろなゲームもあるから楽しめる。

オススメ!